

通信

NO. 102
2021年7月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目

33番11-702号

☎092-409-4177

今月のスケッチ

スイレン



今年、株分けをしたスイレンが、梅雨空の下で、しっかりと花芽を付けて開花した。

スタ
コラ

はあって言う ゲーム

新聞よしこ

ビジネス実務の授業で、第一印象の重要性について話をする機会がある。

「個人の第一印象は組織の印象を左右する可能性があるのです、第一印象を意識しよう」という

ことである。

そこで、ビジネスマナーでは必須のメラビアンの法則が登場。

メラビアンの法則とは、言葉そのものより外見や表情・態度、言い方が相手の受け取り方に影響を与えるというもの。

学生には、「はあって言うゲーム」を通してメラビアンの法則を実感してもらう。

お題の一言を、声と表情で表現するゲームである。

例えば、『なんで』という言葉

- ①手品におどろいて『なんで』
- ②パニックになって『なんで』
- ③フラれたときの『なんで』
- ④カレー屋の注文で『なんで』

のどれかを声と表情で伝える。

他のメンバーが、それがどの『なんで』なのかを当てる。簡単に盛り上がるゲームである。

ゲームを通して、言葉7%、視覚情報38%、聴覚情報55%で情報を得るということが理解できる。

印象というと、海外メディア発「輝きのない首相」という言葉が思い浮かぶ。

ビジネスマナーの話だが、個人の第一印象は組織の印象を左右する可能性がある。

となると、その首相の国は輝きが無いという印象なのか…。

この状況を『はあ』で表現するとしたら、

- ① ぼうぜんの『はあ』
- ② 感心の『はあ』
- ③ 怒りの『はあ』
- ④ あきらめの『はあ』

どれを選びますか？

入選しました 第35回記念日洋展



第35回記念日洋展に私の作品「ちっご川・春」油彩・F100号が入選し、東京の国立新美術館に展示されました。

日洋展は、「日本の具象絵画の登竜門として、未完成であってもはつらつとした新人の個性的で新鮮な具象絵画を期待」するとして、日洋会によって毎年開催される公募展です。

この作品は、他の作品とともに、8月3日から9日、福岡市美術館で開催される日洋展の福岡巡回展で展示される予定です。

ご都合がよければお出かけください。



オクラの花が咲く

庭の植木鉢にオクラの苗を2本植えたのは5月。6月末から、次々に花が咲き、小さいオクラが育っている。



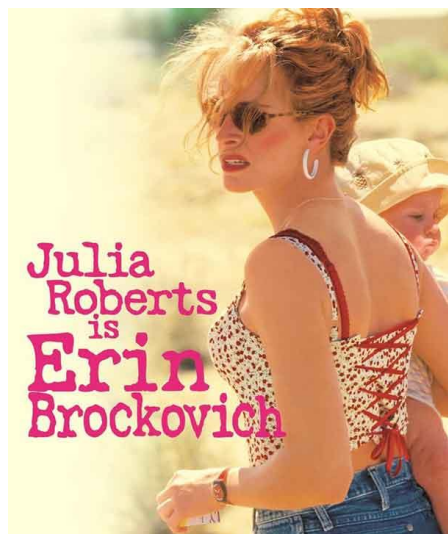
食卓に上がるようになるのは、もう少し後になりそうだ。楽しみにしている。





映画大好きの山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

エリン・ブロコビッチ



監督：スティーヴン・ソダーバーグ
 出演：ジュリア・ロバーツ
 アルバート・フィニー
 アーロン・エッカート
 2000年 米：ソニー・ピクチャー
 ズエンタテインメント

無職でシングルマザーの女性が、大企業を相手に3億3,300万ドルの和解金を手にした実在の破天荒な活躍を描く。

3人の子供をもつエリン（J・ロバーツ）は、職探しで面接の帰りに追突事故に合い弁護士事務所を訪ね裁判へ。

その切っ掛けで強引に弁護士事務所に雇ってもらう事になる。

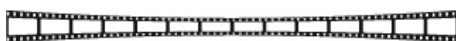
ある日書類の整理中に、不動産の案件に健康診断の添付書類を見つけ疑問を抱く。現地に入って調査してみると、PG&E社から6価クロムの汚染水によって、工場周辺の地域住民の身

体への障害が判明する。

原告団が勝ち取った和解金は、アメリカ史上最高額であり、PG&E社の圧縮工場では、6価クロムの使用を中止。地下水の汚染を防ぐために貯水池は、全て防水加工された。

現在エリンと弁護士・エドは、PG&E社のケトルマン工場の調停をはじめ、7つの訴訟に奔走している…と最後に解説が流れる。

一度でなく二度観たが見どころ満載で、米アカデミー賞他数々の女優賞を受賞した、ジュリア・ロバーツの演技と魅力に脱帽でした。



くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

首都・東京の選挙

首都・東京の都議会議員選挙が4日投開票で実施された。

事前の“自公で過半数”との大方の予想に反して、自公の議席は過半数に届かなかった。

この現象に対して、“新型コロナウイルス感染症”への対応が、その場しのぎであることに加えて、コロナワクチンの調達の失敗や、国民の70%以上が反対か延期

を求めているオリンピック開催を強引に進めていることへの批判があるという。

しかし、これだけではないように感じている。

この間、“金の問題”で閣僚経験者が何人も逮捕される事態が続き、その事態に対して何ら説明責任を果たさないばかりか、任命責任についても“ほおかわり”していることに対する批判が渦巻いているように思う。

それは、投票率が42.39%と、前回、4年前の選挙より8.89ポイントも低くなっていることにも示されている。

10月までには、必ず総選挙が行われる。

“政治不信”で「棄権することも権利」という若者もいるとは思いますが、投票という権利を行使して、信頼できる政治を実現することもできると思う。



編集後記

今年も半期が過ぎ、キキョウが開く季節を迎えている。



新型コロナウイルス感染症が発生した時点では、ここまで長引くパンデミックとは思っていなかったが、もう1年7カ月を超えたが、いまだ収まらない。

この課題も総選挙の課題だ。

Relationship & Partnership
ビジネス総研

<https://www.b-souken.com>